

①表面

※ 1年ごとの願出となっています。

※ 黒か青の摩擦等で消えないボールペンを使用し、本人が自署してください。

猶予願・記入例

奨学金返還期限猶予願

日本学生支援機構理事長 殿

私は、日本学... 複数の奨学生番号があり、全ての奨学生番号の猶予を希望する場合、全ての奨学生番号を記入... 複数の奨学生番号があり、一部の奨学生番号だけ猶予を希望する場合、猶予を希望する奨学生番号を全て記入し、「右欄に記入の奨学生番号について希望する」に✓をつけてください。

Form with fields for: 全ての奨学生番号について希望する, 本人氏名 (機構 良子), 生年月日 (1998年10月1日生), 本人住所 (東京都新宿区市谷本村町10-), 電話番号 (自宅 03-6743-XXXX, 携帯 090-2233-XXXX), 勤務先 (XYYSーパー), 連絡先氏名 (機構 一郎 (父)), 連絡先電話番号 (090-1122-XXXX).

【申請内容・期間について】 「できるだけ早い時期」から希望する場合は、本機構で適用可能な月から猶予を開始するものとして取り扱います。

Form for: 奨学金返還期限 猶予 を希望する. Includes fields for 希望猶予期間 (できるだけ早い時期, 12か月) and 申告 (配偶者又は扶養親族).

【願出の事由】 ・ □に✓し、事由に応じた証明書を添付してください。マイナンバーの提出により省略できる証明書の添付は不要です。 ・ 通常の返還が困難な事情等がある場合は、【特記事項】欄に記入してください。

Form for: 事由 (経済困難, 失業中, 傷病, 災害, 生活保護受給中, その他(新卒等)), 保険証申告欄 (健康保険証).

Form for: 【特記事項】 返還期限猶予のご申請にあたり特記事項がある場合は、わかりやすく具体的に記入してください。 3月に大学を卒業しましたが、現在も就職活動中であり、卒業以後アルバイトで生計を立てています。 収入は少なく奨学金の返還が厳しい状況です。奨学金の返還猶予を希望します。

※年間収入が300万円（給与以外の所得を含む場合は所得200万円）を超える方は②裏面を確認してください。

いずれかの□に✓をつけてください

※適用希望月の前々月末までに願い出てください。

ご記入いただいた情報は、奨学金事業のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、あなたの情報が、奨学金事業の委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。なお、機関保証制度に加入している方については、保証管理に必要な情報が（公財）日本国際教育支援協会に提供されます。

②裏面も確認してください。 15-05-03\_20210901